特定非営利活動法人草加市カヌー協会

草加パドラーズ

[会報第 427 号] 令和 3 年 12 月 11 日発行

□草加パドラーズ事務局 住所 草加市松江 2-4-16 □電話 048-931-3844

獨協大学米山ゼミ

第 7 回/伝右川再生会議開催

12 月 11 日(土)、獨協大学米山ゼミ伝右川再生会議に木村、古田、矢部、林、大原、窪、牛島、中島の 8 名が参加しました。埼玉県環境科学国際センター水環境グループの木持謙部長の基調講演の後、国際環境経済学科 3 年朝桐颯太君の伝右川再生に向けた提案がありました。パネラーとして大竹伸郎准教授、水環境課川端直樹主幹、越谷県土整備事務所持斎康弘部長、草加市都市計画課堀中秀則課長補佐、根岸暁夫係長、草加パドラーズ中島代表

などが感想や問題提起をしました。ウオークボードと水質浄化施設の効果と問題点、コスト問題などが出され、私達の知恵や熱意や行動力が大切であることを確認し合いました。

風間船着場/18 名 5 袋回収

12 月 11 日(土)、定例活動に木村、古田、矢部、大原、樫村親子、黒田、田中親子、吉良、並木親子、荻原、相原、田中志、中島の 18 名が参加し、風間船着場間 1.0 ㎞のゴミ拾いで、**5 袋分の成果**でした。朝は少し冷え込んでいましたが、風も無く太陽が出ていたので快適なゴミ拾い活動でした。流れも緩やかな上げ潮でしたのでとても漕ぎやすかったです。矢部氏がハープ橋下流の土手沿いで大きなビニール袋を拾いましたが、カヌーに乗せて運ぶのは困難なので相原君が操船する救助艇へ乗せてもらって運ぶことが出来ました。1 年生の瑛登君は、並木氏に操船技術のアドバイスをもらって頑張って往復 2 ㎞を漕ぎ切りました。また、1 週間後の第 2 回松尾芭蕉杯カヌー大会を想定して、田中志門君、咲衣ちゃん、渓人君とお母さん、並木明日花ちゃんは、ゴミ拾いよりも当日のレースを意識した練習を頑張りました。上陸してカヌーの後片付けが済んでから大会の役割分担と仕事内容の確認等をして解散しました。明日は、一週間前、実行委員会の打ち合わせを行います。